

第5回 大野警察署協議会

開催日時	令和7年2月26日(水) 午後1時30分から午後2時20分まで
開催場所	大野警察署 2階講堂
出席者	大野警察署協議会委員 5名 大野警察署署長以下 8名
協議会の概要	
<p>1 議事概要</p> <p>(1) 令和6年中の大野市の治安情勢</p> <p>(2) 新大野警察署供用開始までのスケジュール説明</p> <p>(3) 令和7年上半期速度取締り指針説明</p> <p>2 意見・質疑及び応答</p> <p>(1) 令和6年中の大野市の治安情勢</p> <p><b>【自主免許返納制度】</b></p> <p>○ 委員：自主免許返納制度の促進は、高齢運転者の交通事故防止に繋がる取組と思われる。 返納した場合、何かメリットはあるのか。</p> <p>● 警察：免許返納された高齢者の方には各種サポート制度があり、大野市によるサービスとして、まちなか循環バスなど各種バスの乗車料が無料になるサービスや、タクシー割引チケットの配布サービスなどがある。</p> <p>○ 委員：このサービスはどのように市民に周知しているのか。</p> <p>● 警察：高齢者講習や企業での安全講習などで周知している。 各市町でサービス内容は違うが、大野市のサービスは他市町と比較しても手厚い。現在、サービスを受けるにあたり、大野警察署で免許返納し大野市役所で申請と2か所に赴かなければならないが、今後、大野警察署1か所ですべて申請できるように大野市と調整中であり、手続きが完了すれば対象者の利便性は向上する。</p> <p>○ 委員：このようなサービスがあると知れば、自主返納する方も増えると思う。 市の広報誌なども活用し周知を図っていただきたい。</p> <p>○ 委員：高齢運転者の方は、自主返納で車が運転できなくなるデメリットばかり考えてしまう。このようなサービスのメリットを発信していただきたい。</p> <p>● 警察：了解した。</p> <p><b>【特殊詐欺被害】</b></p> <p>○ 委員：令和6年中の特殊詐欺被害について、大野市では2件、約1,600万円の被害があり、警察安全相談に留まる例もあるとの説明であった。 被害届を出さず、相談に留める理由はなにか。</p> <p>● 警察：特殊詐欺の被害者は「家族に知られたくない。お金が戻らないなら被害届は出さない」などの特殊詐欺特有の理由で被害届を出さない場合が多い。</p>	

そのような方は警察安全相談で受理し対応している。

○ 委員：了解した。

最近、オンラインゲームを通じて犯罪に巻き込まれるという話を聞くが、オンラインゲームをしている年代に対する対策は行っているのか。

● 警察：本年度中、大野市内でオンラインゲームを介して犯罪に巻き込まれたという事案は認知していない。

子供たちに対する対策は、各年代に応じた防犯教室などで対応している。

特に中・高生に対しては、インターネットやSNSなどの利用に関し、具体的な事例を交えて防犯指導を行っている。

○ 委員：了解した。

#### (2) 令和7年上半期速度取締り指針

○ 委員：速度取締りではないが、登校時間帯に中学校や高校周辺で送迎車両の停車が多く、危険な思いをしたことがある。取締りなどは難しいと思うが、登校時間帯のパトロール強化などをしていただけるか。

● 警察：確かに、陽明中学校や大野高校付近は、登校時間帯に送迎車両が多い。降雪時には道路幅も狭くなっている。

登校時間帯は、三番交番や本署のパトカーがパトロールを行っているが、さらに重点的にパトロールを実施していく。

○ 委員：東中交差点は、五差路交差点のため走行レーンが判りにくい。

また東中踏切を一時停止せず通過する車が多い。

● 警察：東中交差点の走行レーンについては、道路管理者に情報共有する。

東中踏切の一時停止違反車両の対策は、今後、取締りを強化していく。

○ 委員：稲郷地籍に設置されている信号機が、最近、点滅状態になっているのはなぜか。

● 警察：この信号機は、今後撤去予定のため、現在点滅作動させている。

同所は交通事故が少なく、西側に設置された信号機との距離が短い。また、地元住民への説明、同意を得ており、撤去することとなった。

○ 委員：了解した。

### 3 退任委員挨拶

### 4 開催状況



会長あいさつの様子



議事の様子①



議事の様子②